

弊社における2020年3月20日の咬傷事故に関しまして

有限会社 前田愛犬訓練所
代表取締役 辻 武尊

2020年3月20日に弊社グラウンドにおいて、トレーニング中のご愛犬二頭と飼い主様による咬傷事故が生じたことにつきまして、事故によって怪我を負われたご愛犬と飼い主様、怪我を負わせてしまったご愛犬と飼い主様、ならびにそのご家族や関係者の方々に対し、深くお詫び申し上げます。大変申し訳ございませんでした。

また、常日頃より弊社をご利用いただいているお客様におかれましては、今回この様にご報告が遅れてしまいましたことも重ねてお詫び申し上げます。大変申し訳ございませんでした。

・事故経緯：2020年3月20日14時10分～15分頃、弊社トレーニンググラウンドにてアジリティートレーニング中、しつけトレーニング中の二頭のご愛犬・飼い主様・双方の弊社担当トレーナーが同一グラウンドにあり、アジリティートレーニング中のご愛犬がコース走行中、しつけトレーニング中のご愛犬の近くの障害物を飛んだ際にコントロール不能に陥り、しつけトレーニング中のご愛犬に対して咬みつき、ご愛犬を抱え上げた飼い主様の衣服・腕などに咬みつく・引っ掻く等の行為があり、しつけトレーニング中のご愛犬・飼い主様が怪我をされました。

・安全対策：今後の安全対策に関しましては、同様の事故が二度と起きないように事故発生日の翌日、3月21日の朝にグラウンドにアジリティートレーニング用の防護柵の設置を施し、アジリティートレーニングとしつけトレーニングの同一グラウンドの使用を禁止し、アジリティートレーニング中はしつけトレーニングは別グラウンドを使用するように改善いたしました。

また、アジリティートレーニング中であつたご愛犬の飼い主様と協議し、より確実に呼び戻しトレーニングを強化する事、他の犬に対する馴致を強化する事も再確認し、しつけトレーニングから再開してゆく事となりました。

弊社としましては双方のご愛犬と飼い主様の一日も早い回復をお祈りすると共に、今後も誠意をもって対応させていただきます。

また、今回の事態を真摯に受け止め、ご心配をおかけした弊社のお客様にも安心してご利用いただけるように施設の安全管理をより徹底することで、失墜した弊社の信頼を取り戻せるよう努力してゆく所存です。

2020年4月11日